

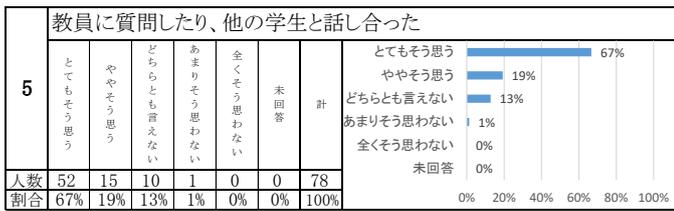
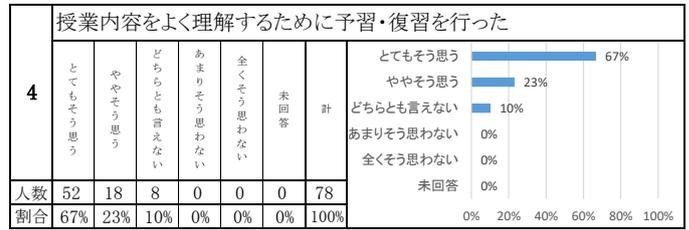
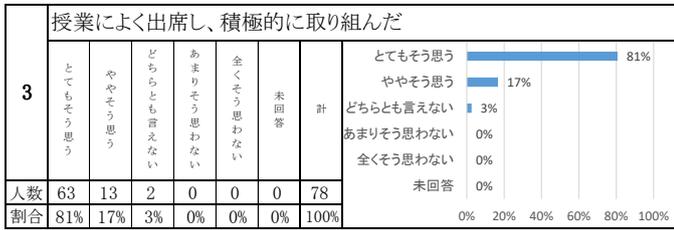
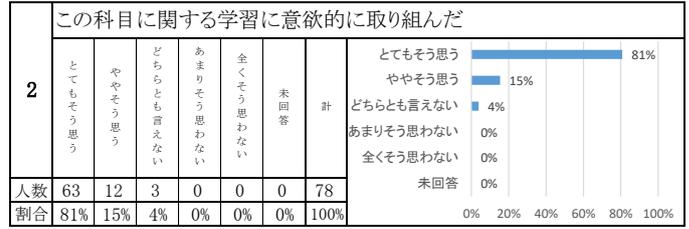
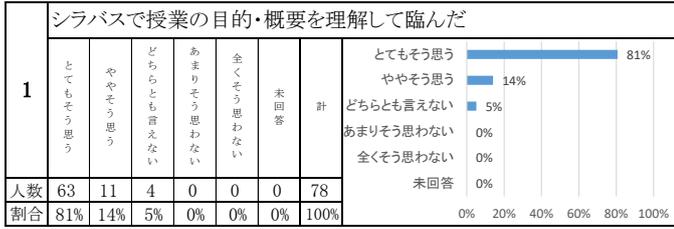
令和4年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年: 2 期: 後期

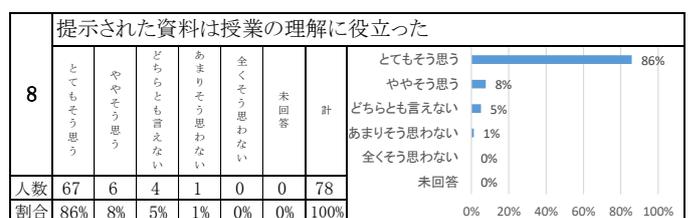
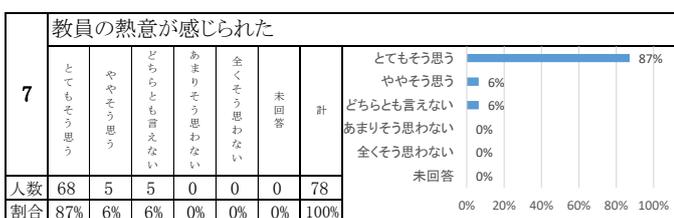
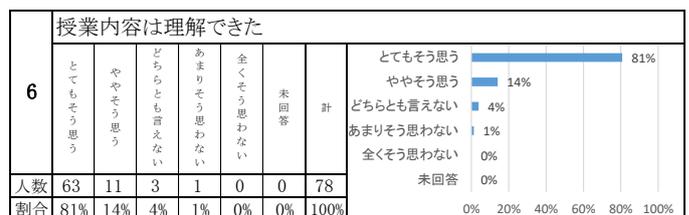
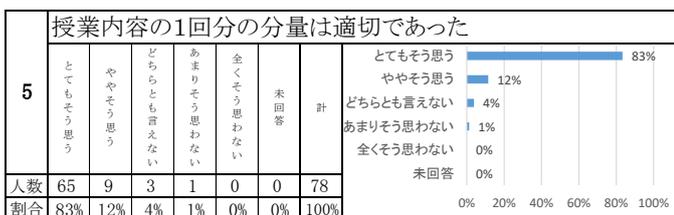
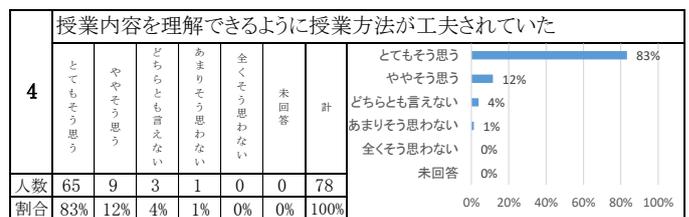
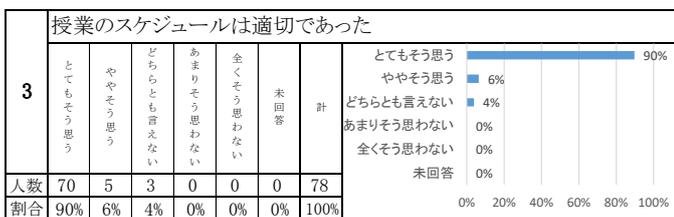
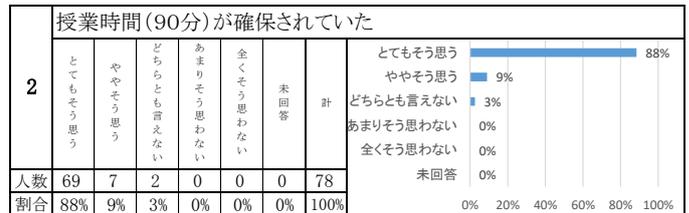
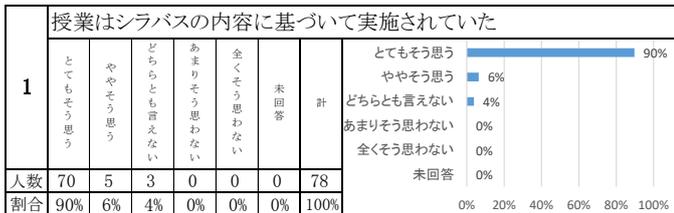
科目: 診断治療学Ⅷ

履修者	96
回答者	78
回答率	81.3%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

講義日程は非常勤講師の都合により決まりますので、講義順は必ずしもシラバスの通りではありません。また非常勤講師には事前に配付資料を届けていただくように依頼はしており、少しずつ改善されています。これからもさらに改善するように努めて参ります。

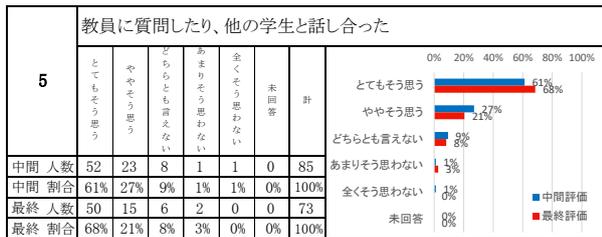
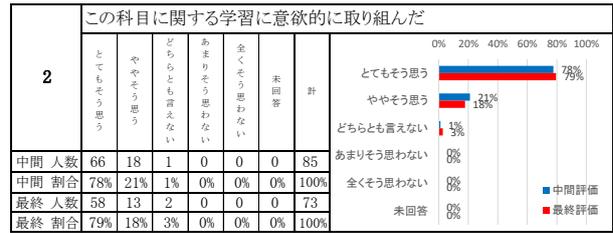
令和4年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 後期

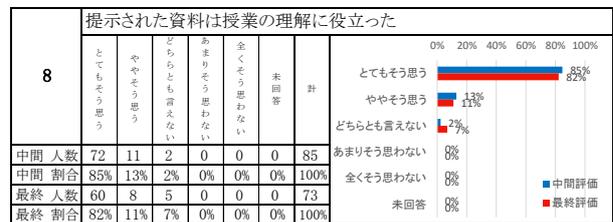
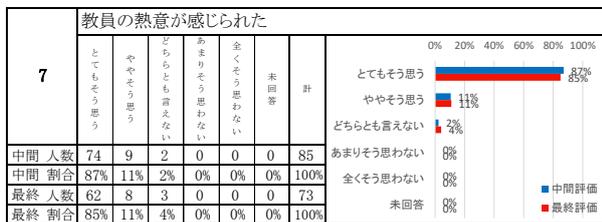
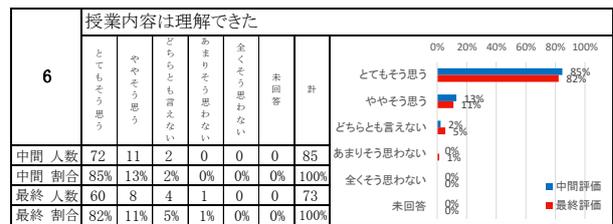
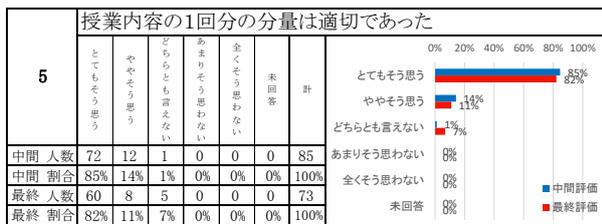
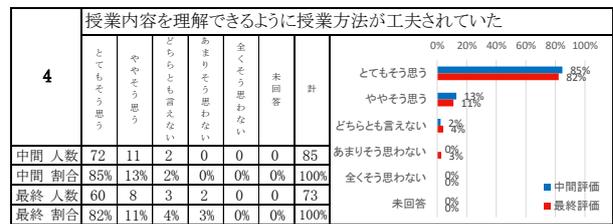
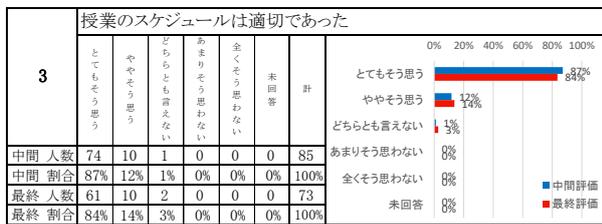
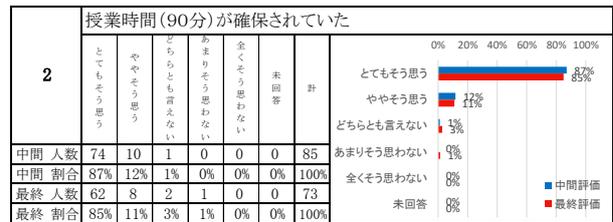
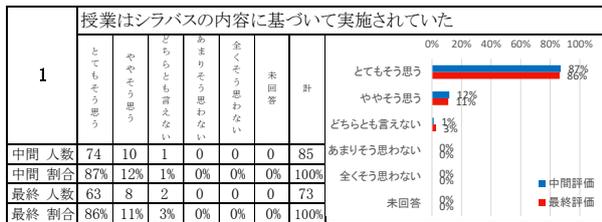
科目: 臨床栄養学

履修者	97
回答者	中間 85 最終 73
回答率	中間 87.6% 最終 75.3%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

各病態の治療に必要な栄養療法、食事療法を理解して、食べることをどのように支えていくかを学ぶことができたとと思います。さらに学生の皆さんがよりよく学ぶことができるように、授業の展開方法を工夫してまいります。

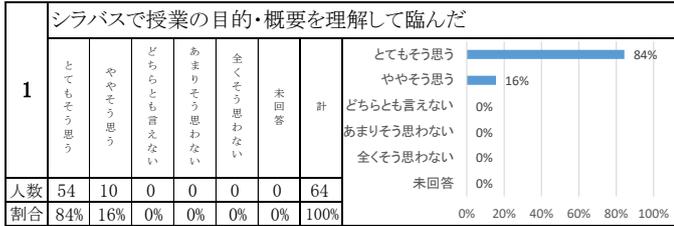
令和4年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年: 2 期: 後期

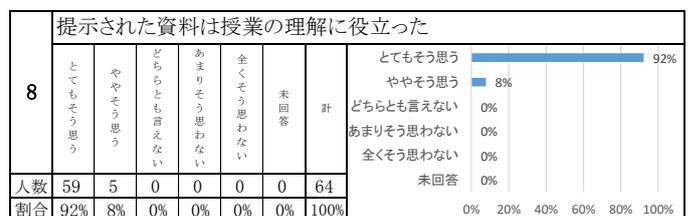
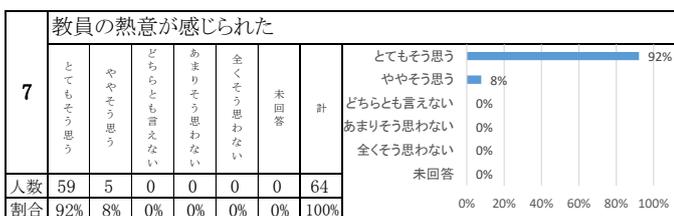
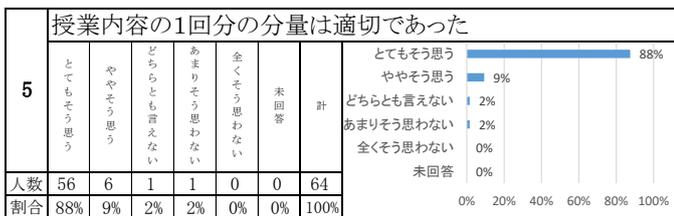
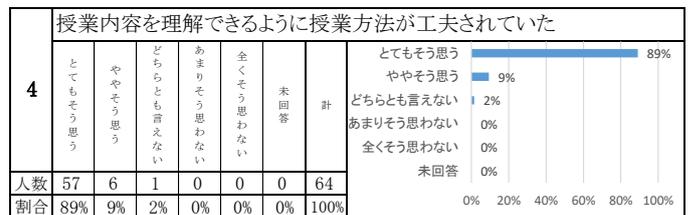
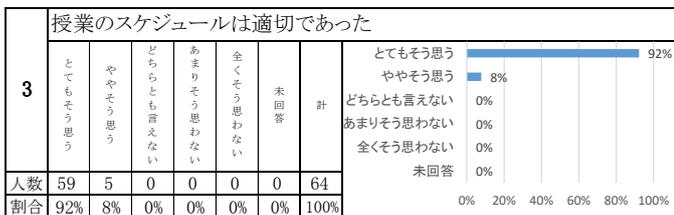
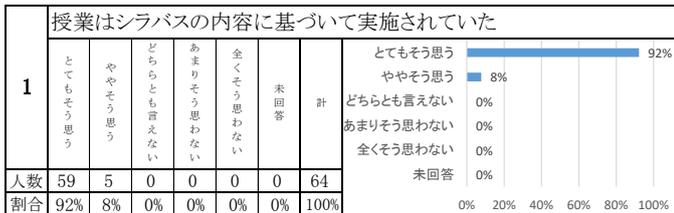
科目: 臨床薬理学

履修者	74
回答者	64
回答率	86.5%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

今日の治療薬をベースとした科目ですので、資料提示で見つらい部分がありました。提示方法について見直しを進めたいと思います。この後始まる領域別実習では、数多くの薬剤が出てきます。アセスメントに活かしていただくと良いと思います。

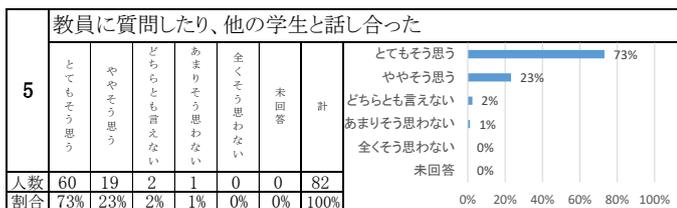
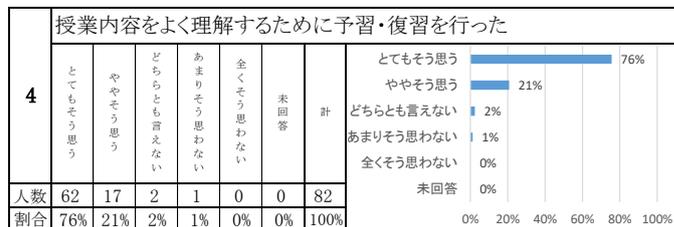
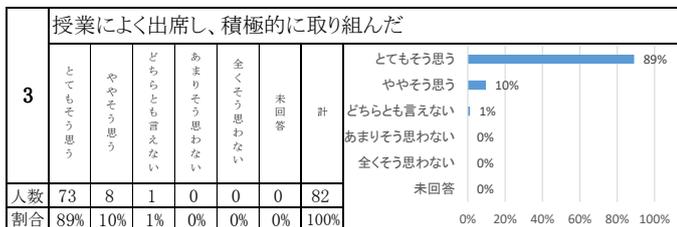
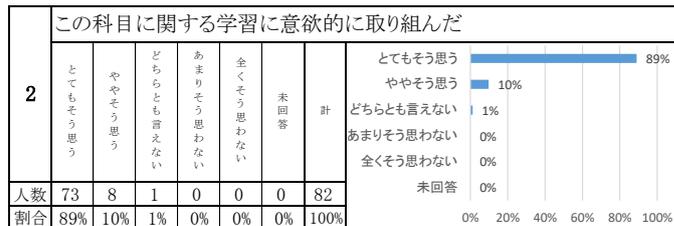
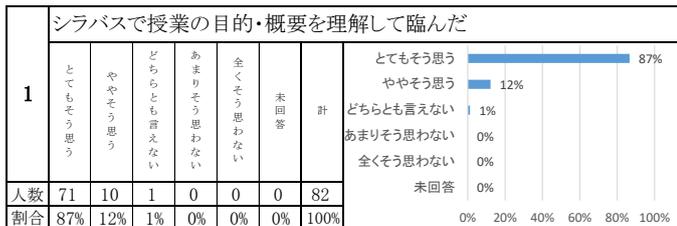
令和4年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年: 2 期: 後期

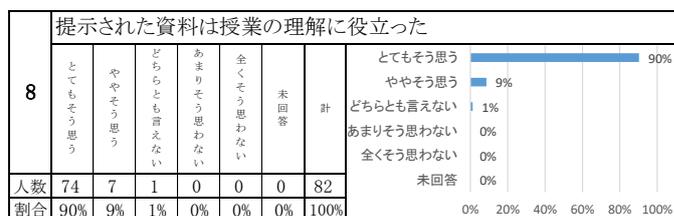
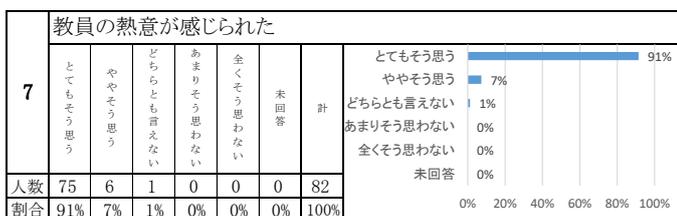
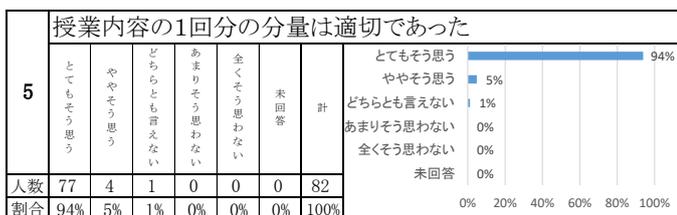
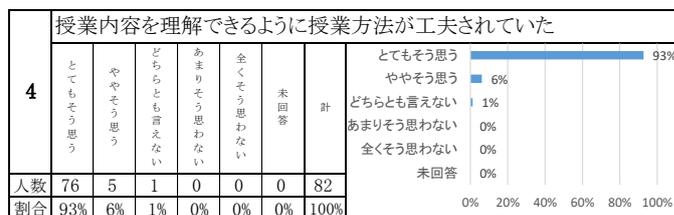
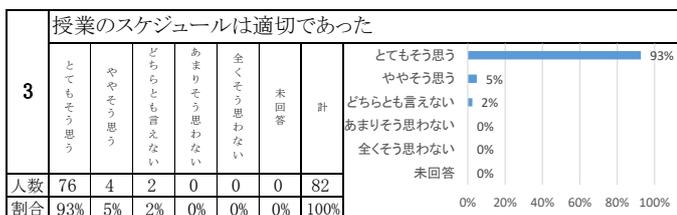
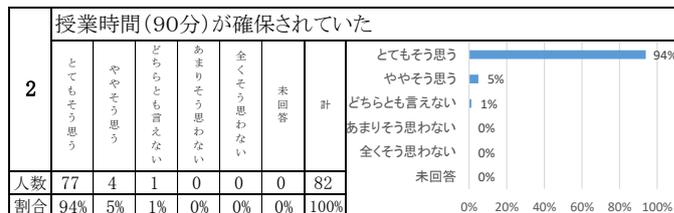
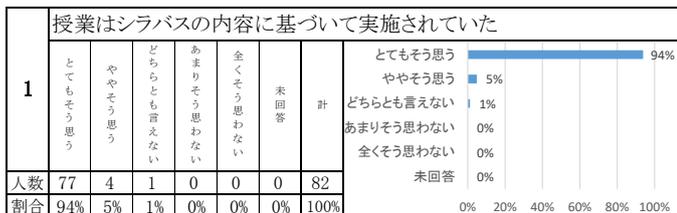
科目: リハビリテーション論

履修者	97
回答者	82
回答率	84.5%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

今後も臨床での体験などをたくさん交えながら、楽しく、イメージしやすい授業内容にしていきます。

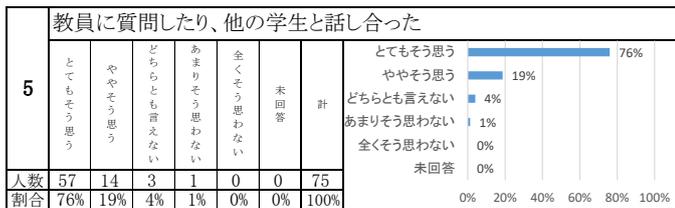
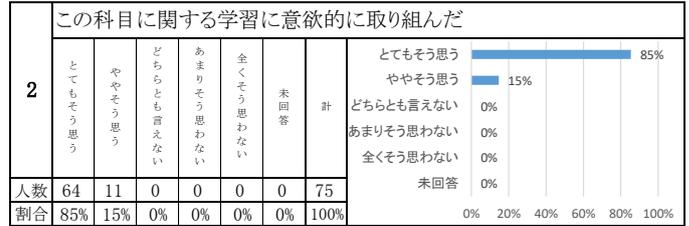
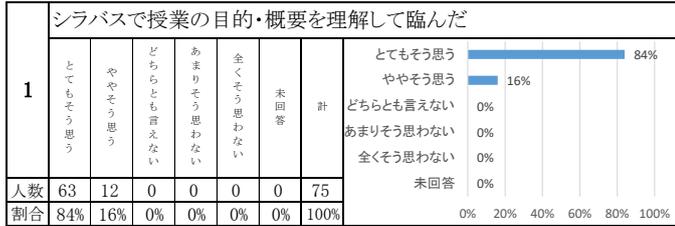
令和4年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年: 2 期: 後期

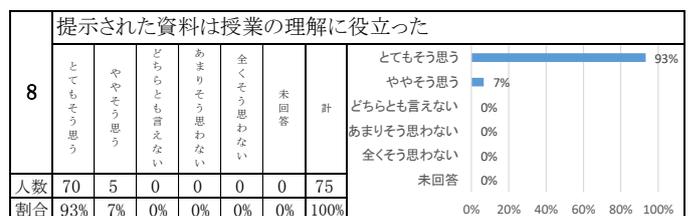
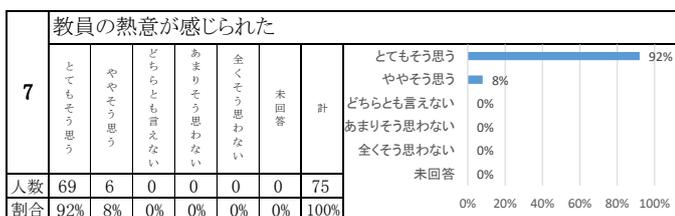
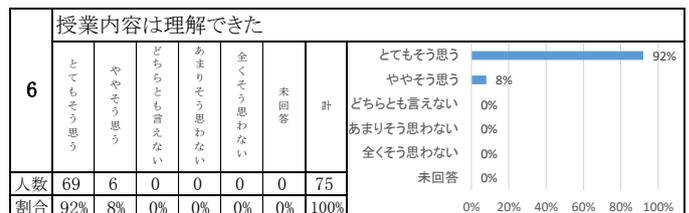
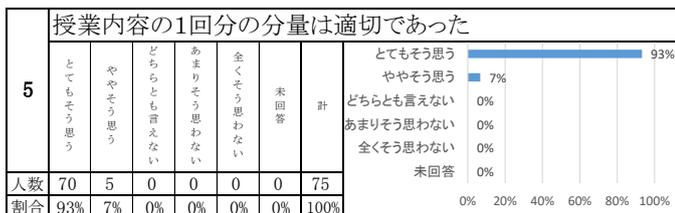
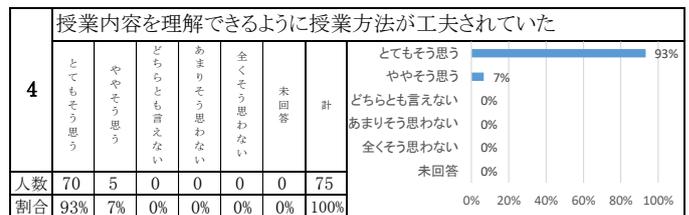
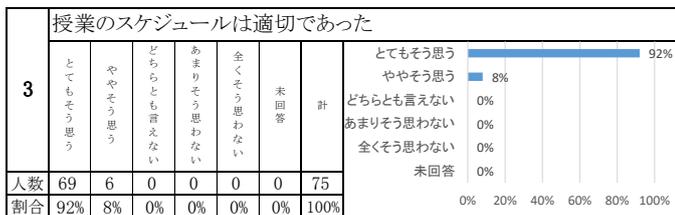
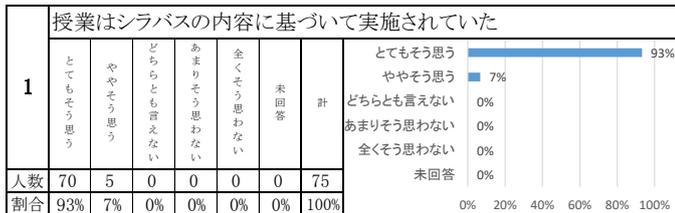
科目: 口腔保健論

履修者	97
回答者	75
回答率	77.3%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

いつも現場の声を丁寧に伝えるよう、講師一同気をつけています。これからも、特に今回コロナ禍で現場がどうだったのか、そこで得られた教訓なども合わせて学生さんに伝えていきたいと思っています。

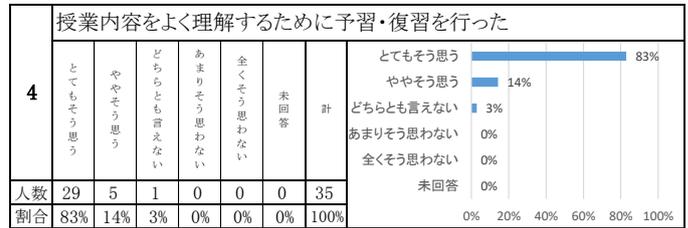
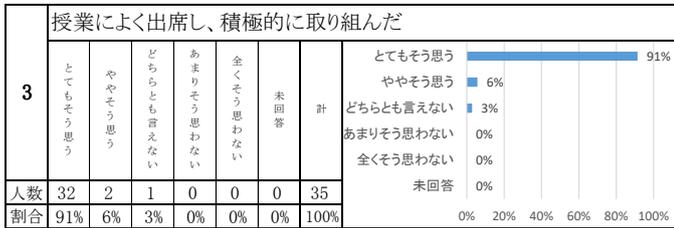
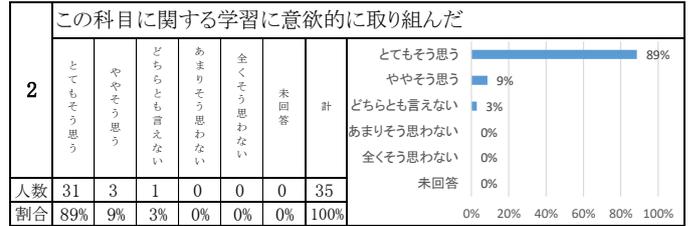
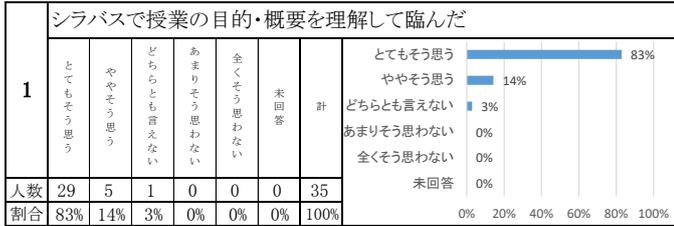
令和4年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年: 2 期: 後期

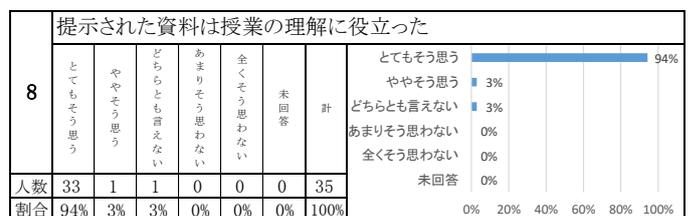
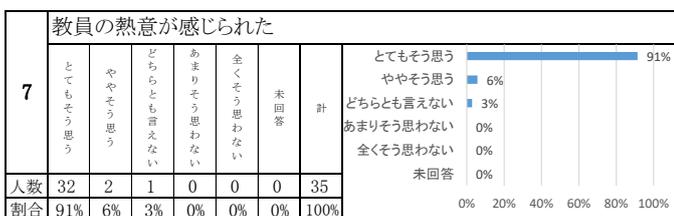
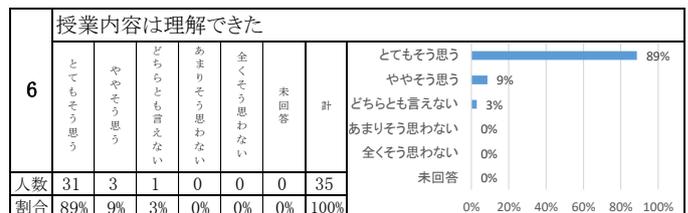
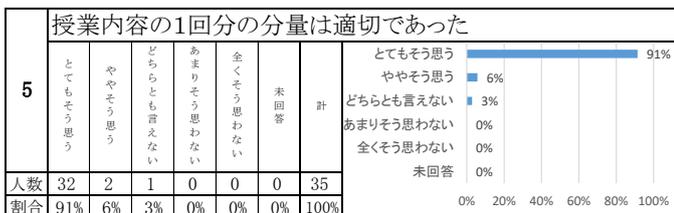
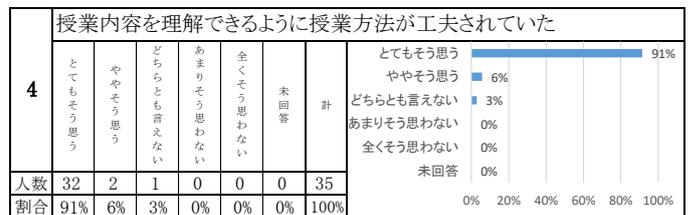
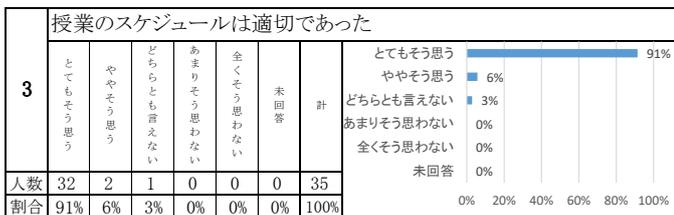
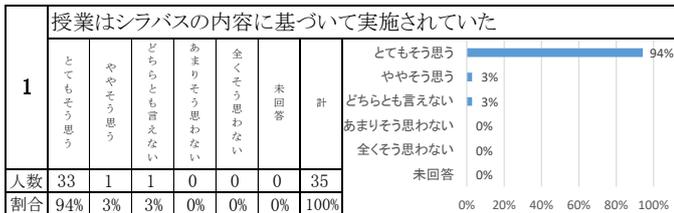
科目: 保健統計学

履修者	38
回答者	35
回答率	92.1%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

皆さん意欲的に学習され、概ね目標に到達することが出来たと思っています。
看護職は様々な場面で保健統計の知識を活用する機会があると思いますので、今回学んだことを生かしていただけると嬉しく思います。

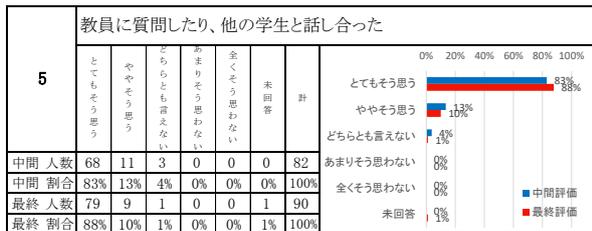
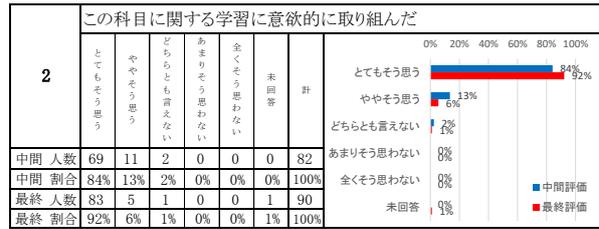
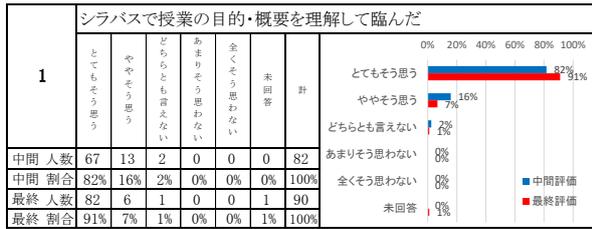
令和4年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 後期

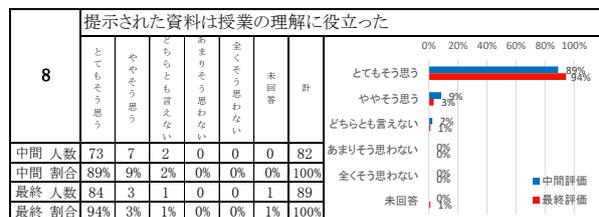
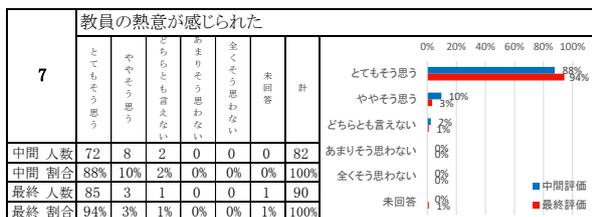
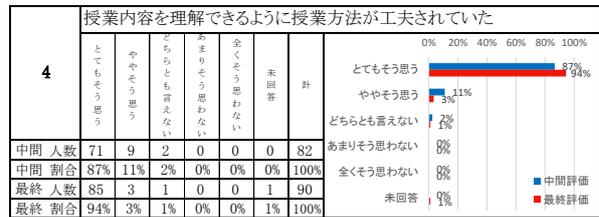
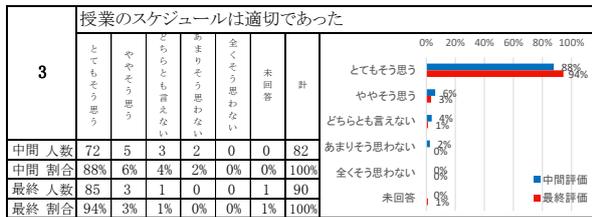
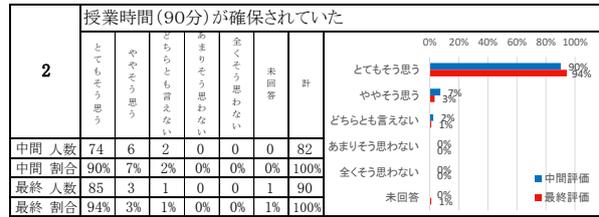
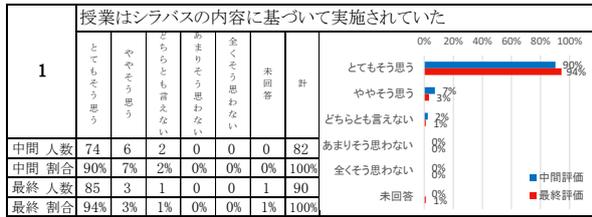
科目: 成人看護学演習 I

履修者	97	
回答者	中間	82
	最終	90
回答率	中間	84.5%
	最終	92.8%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

・他領域との時間割の重なりがある大変な中で、8割以上の方が学習に意欲的に取り組んだ、積極的に取り組んだなど肯定的に自己評価されていました。本演習の学びを実習でも活かしていきましょう。
 ・個人ワークとグループでの検討により、積極的に学べたと思います。授業の進め方など今後、工夫してまいります。
 ・成人看護学演習 I お疲れさまでした。課題も重複する大変な中でも、グループワークを通して看護過程を展開し深めていくてくれたこと頼もしく感じていました。この学びを今後の実習や看護に活かしてください。応援しています。

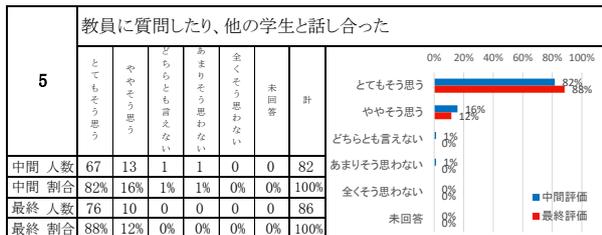
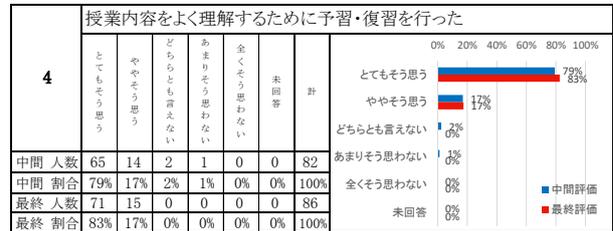
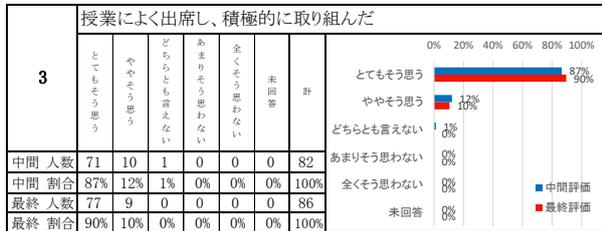
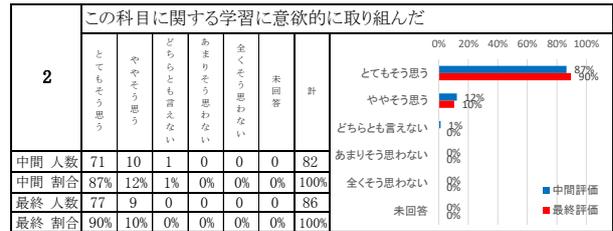
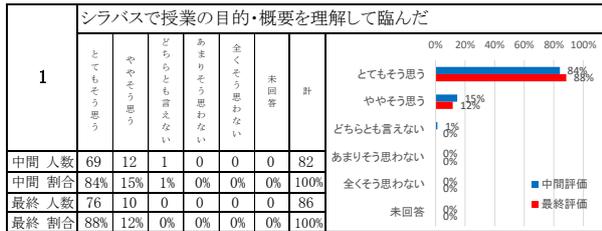
令和4年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 後期

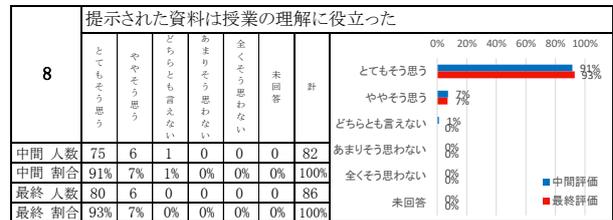
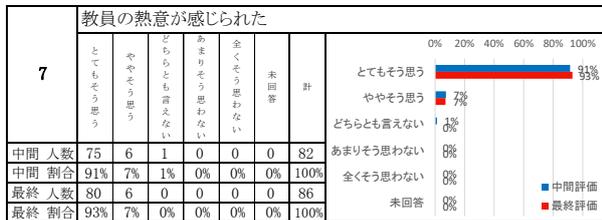
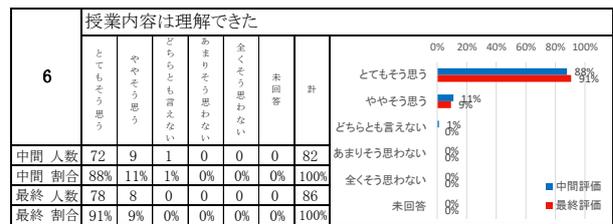
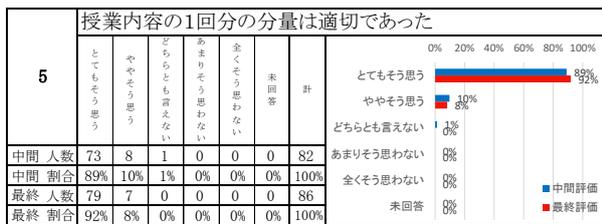
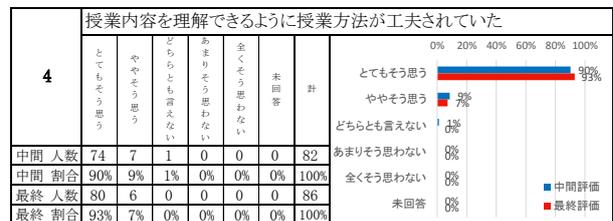
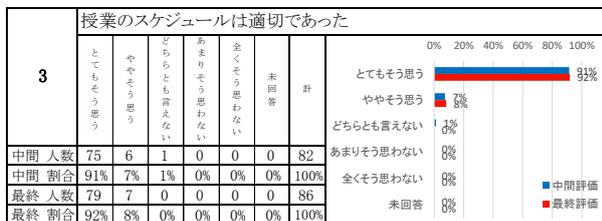
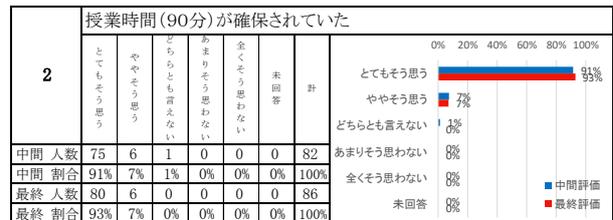
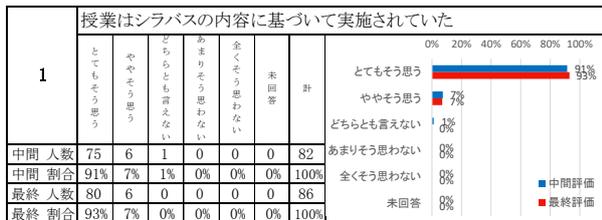
科目: 成人看護学演習Ⅱ

履修者	97
回答者	中間 82 最終 86
回答率	中間 84.5% 最終 88.7%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

9割以上の学生が、この科目に意欲的・積極的に参加しており、資料および授業方法が授業内容を理解できるように工夫されていると評価され、担当教員としてとても嬉しい結果となった。

今後も、学生が周手術期看護への興味や関心が高まるような授業を展開していきたい。

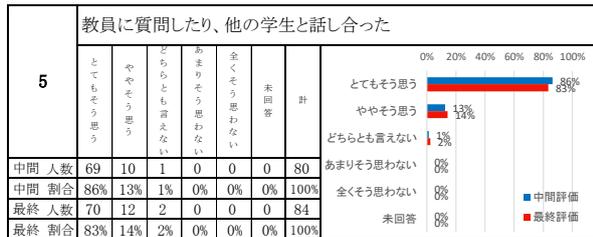
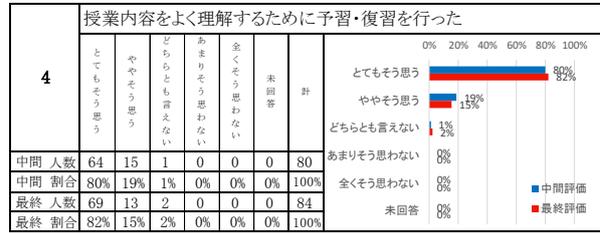
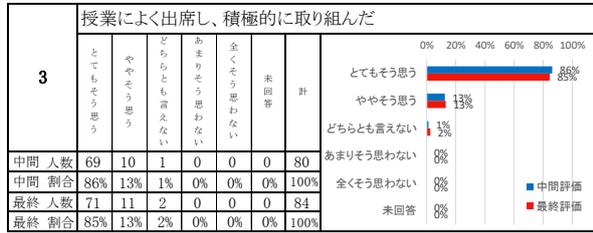
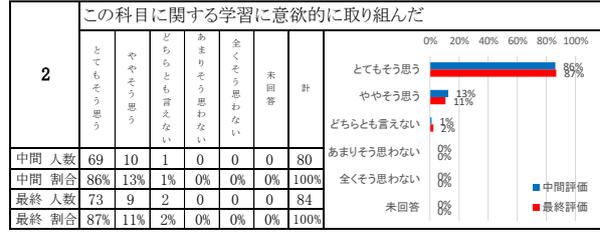
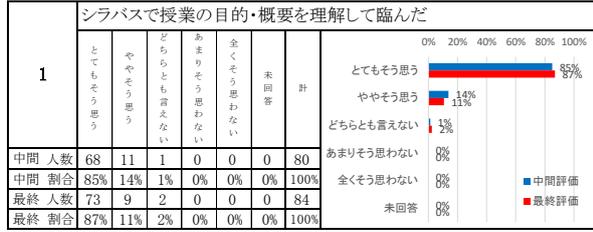
令和4年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 後期

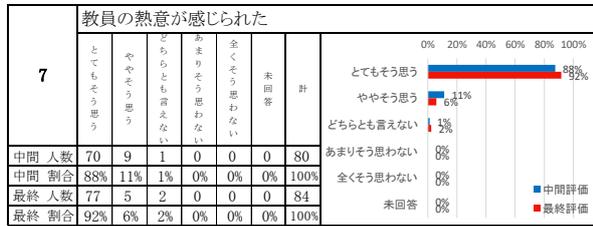
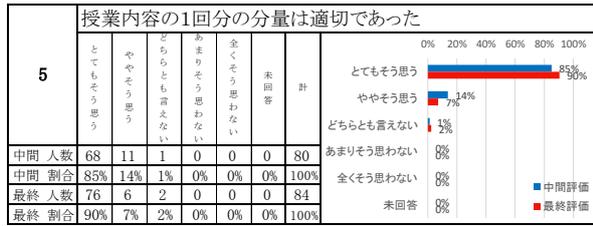
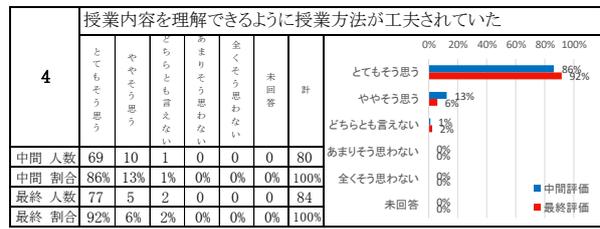
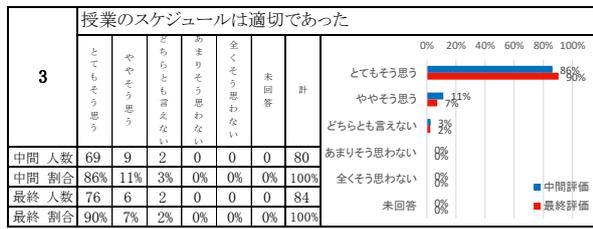
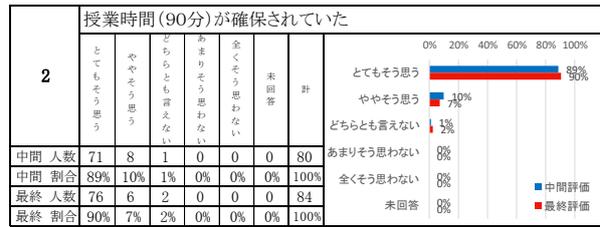
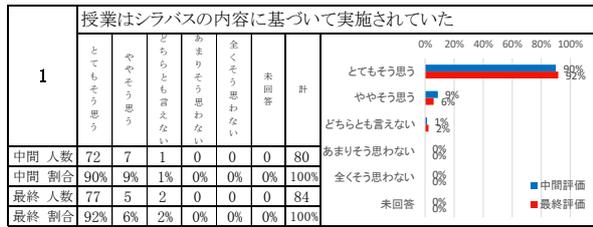
科目: 老年看護学演習

履修者	97	
回答者	中間	80
	最終	84
回答率	中間	82.5%
	最終	86.6%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

概ね良好な結果と受け止めました。臨地実習へのつなぎとなる科目ですので、より主体的に取り組むよう期待しています。しっかり復習をして実習に備えてください。

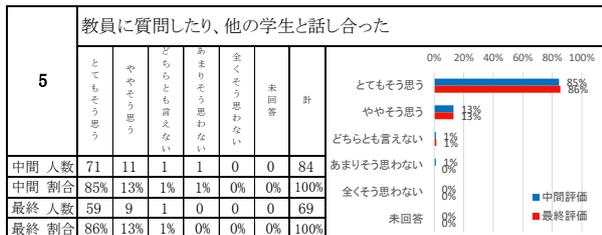
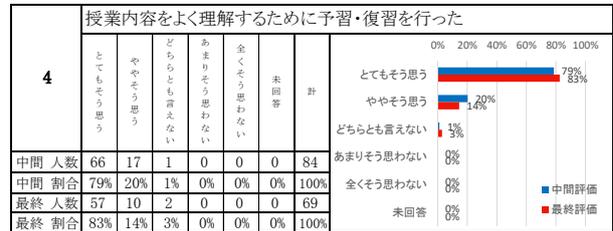
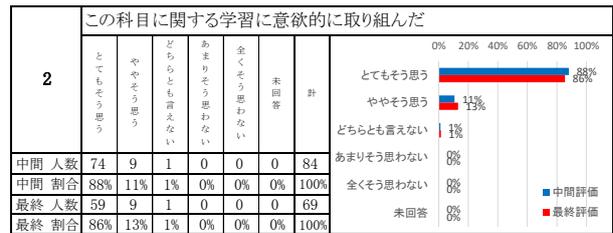
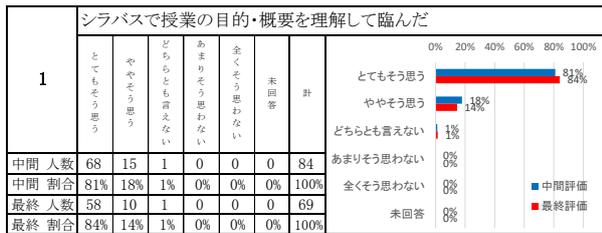
令和4年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 後期

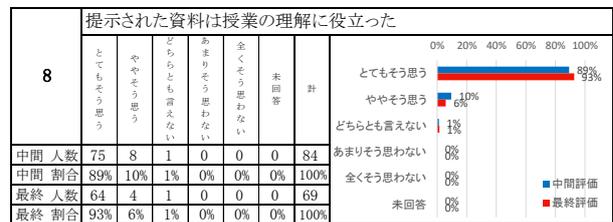
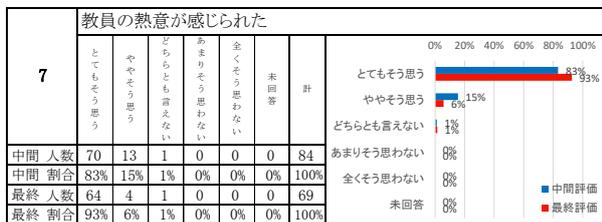
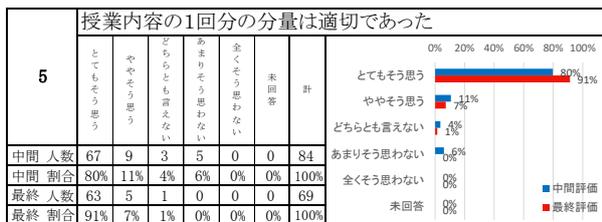
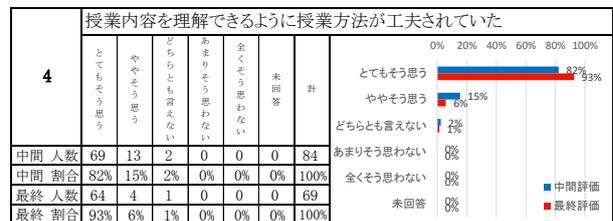
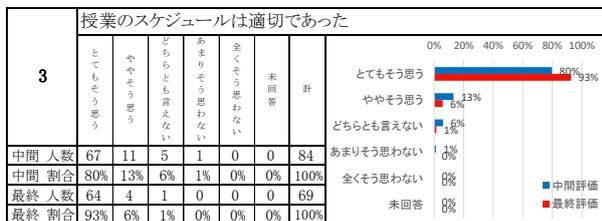
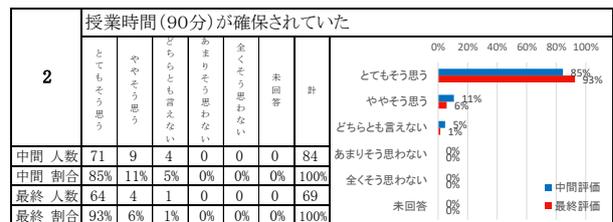
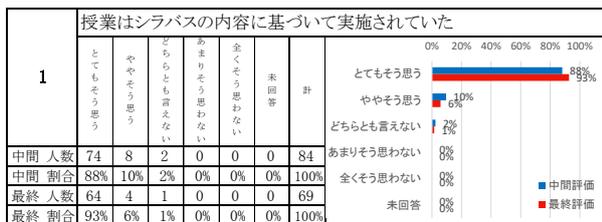
科目: 母性看護学演習

履修者	97
回答者	中間 84 最終 69
回答率	中間 86.6% 最終 71.1%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

授業評価へのご協力ありがとうございます。概ね良い評価でしたが、看護過程の演習ではフィードバックが放課後に及んだグループがあったことやグループメンバー間での取り組み状況の差、他領域の課題との重複などで心身ともに負担が大きかったのご意見もいただきました。看護過程の展開は来年度からの実習で必須となりますので、今回の取り組み状況は必ず個人の到達度に影響します。教員はより良い授業に向けて工夫・改善をしていきますので、皆さんには目の前の自己課題に真摯に取り組んでいただけますと幸いです。

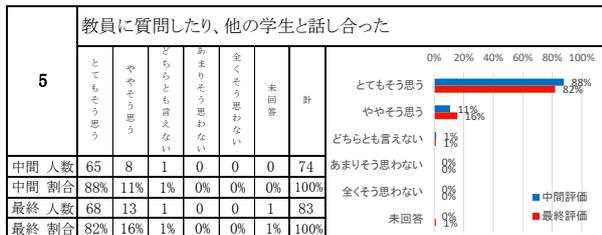
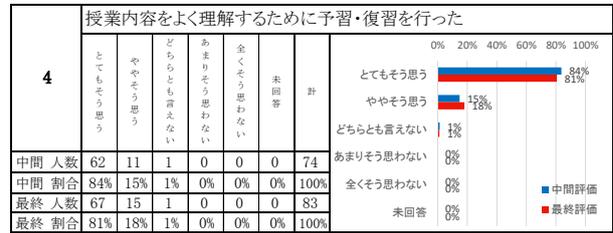
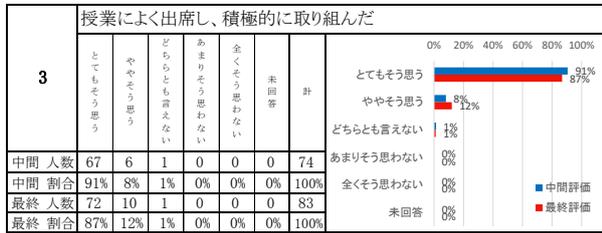
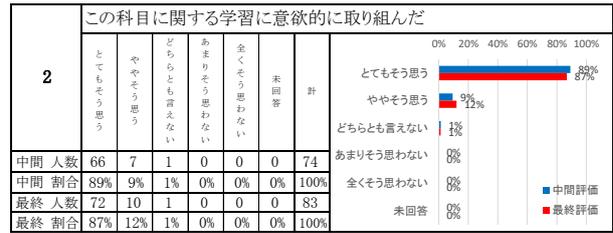
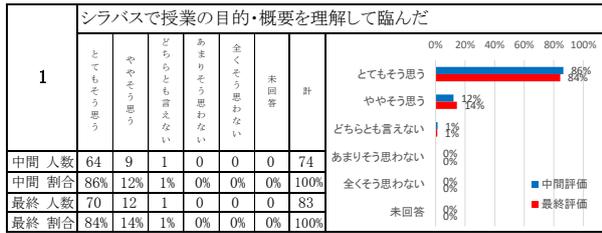
令和4年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 後期

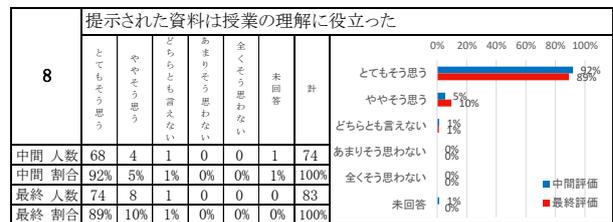
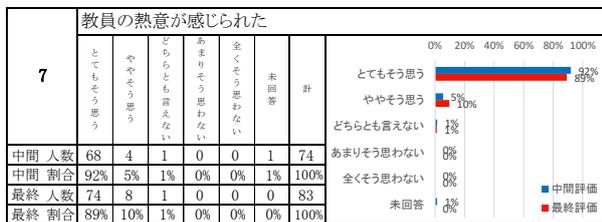
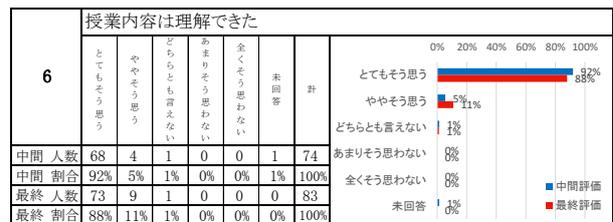
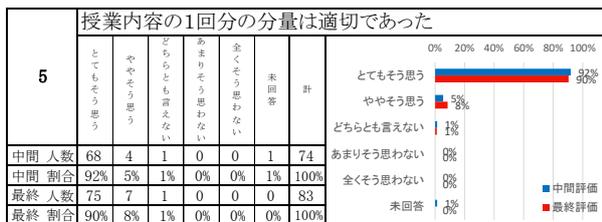
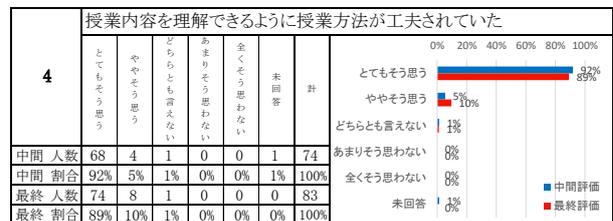
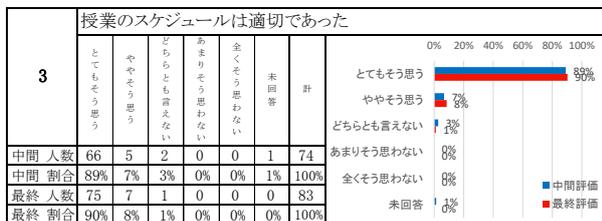
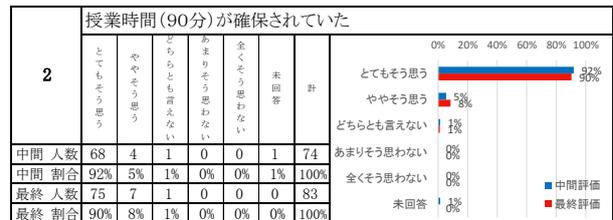
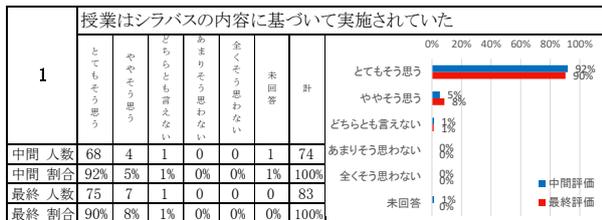
科目: 小児看護学演習

履修者	97
回答者	中間 74 最終 83
回答率	中間 76.3% 最終 85.6%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

授業評価へのご協力ありがとうございました。皆さんは、成人と異なる小児特有の看護過程や看護技術の習得に向けて熱心に講義演習に取り組んでいました。特に、子どもの安全や家族も含めた看護について、実習を想定して取り組んでいました。今回、皆さんからいただいた意見を参考に講義内容や資料について改善していきます。

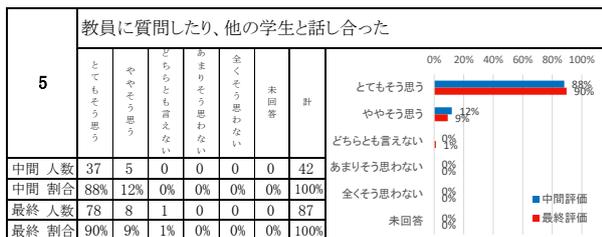
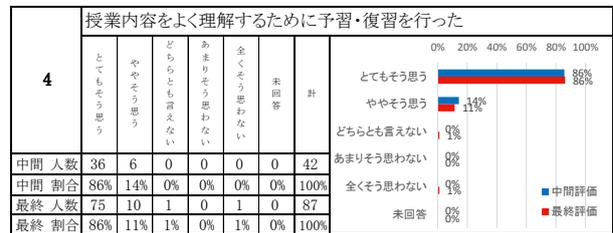
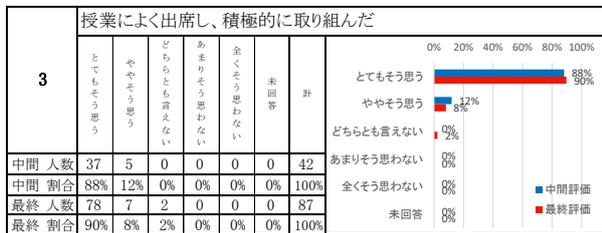
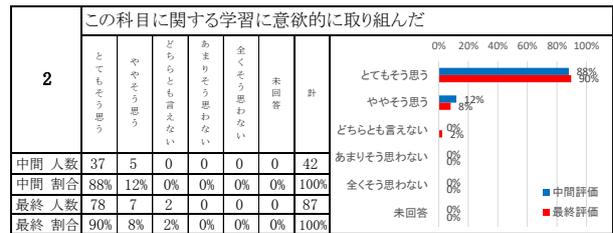
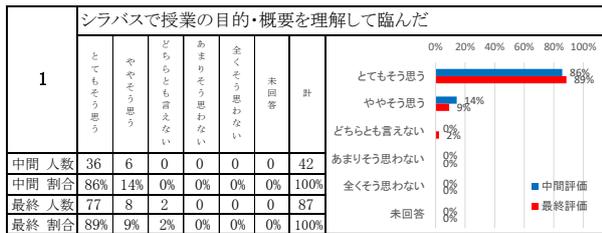
令和4年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 後期

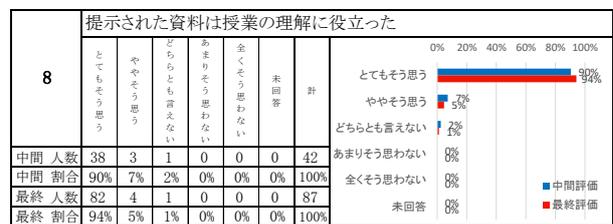
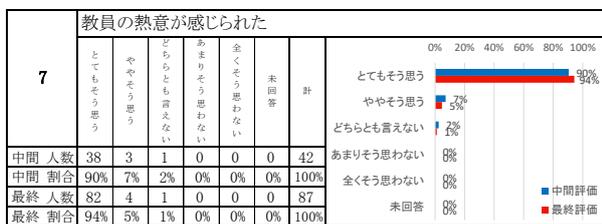
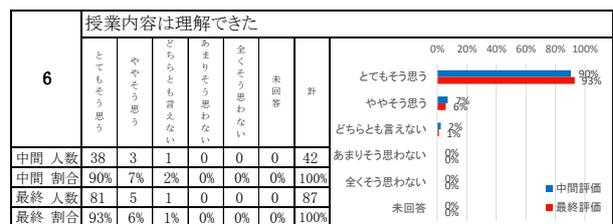
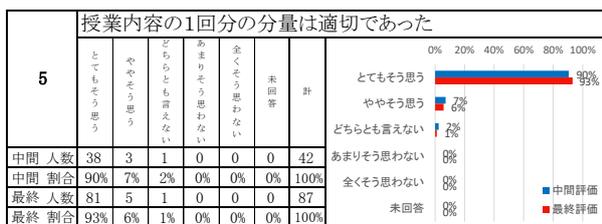
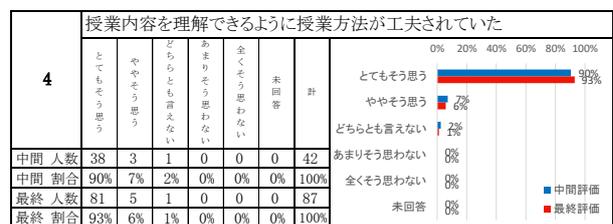
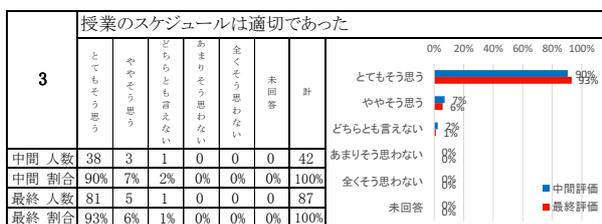
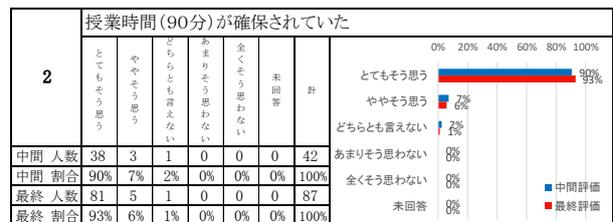
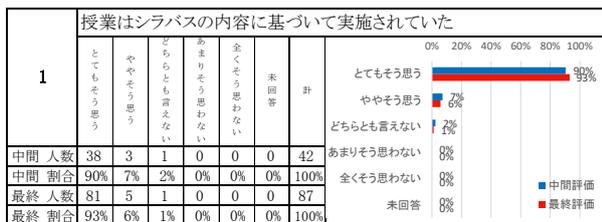
科目: 在宅看護演習

履修者	97
回答者	中間 42 最終 87
回答率	中間 43.3% 最終 89.7%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

個人及びグループでのワークのボリュームも多かったのですが、ワークに対し主体的に取り組まれていると思います。次年度も皆さんが効率的かつ効果的に学習を進められるよう授業方法や提示資料の工夫、改善をしていきます。

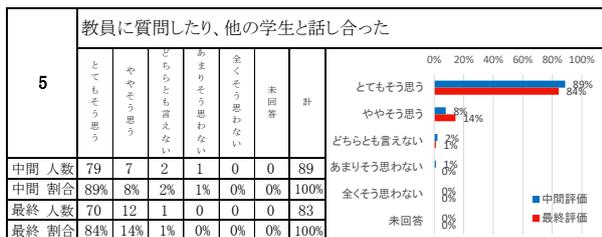
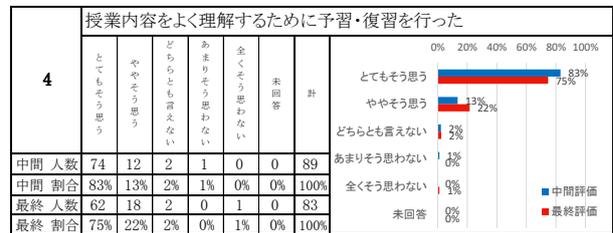
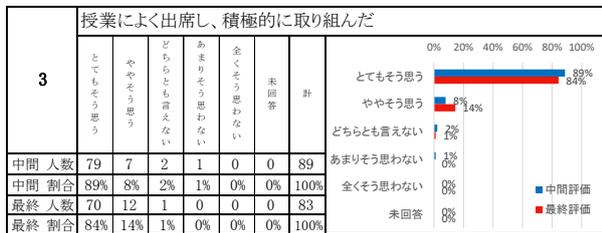
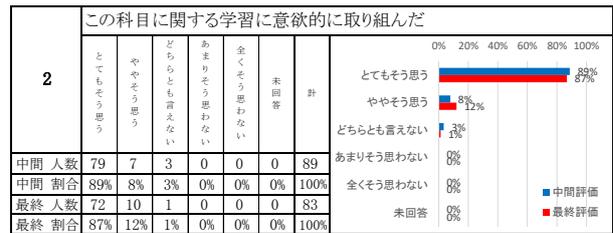
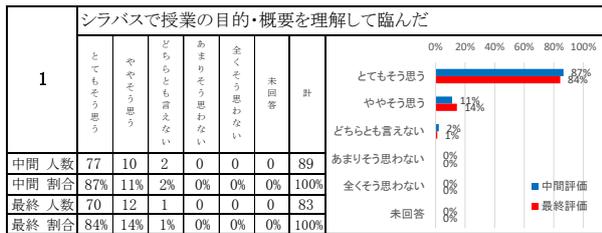
令和4年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 後期

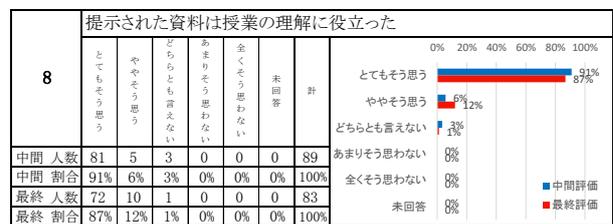
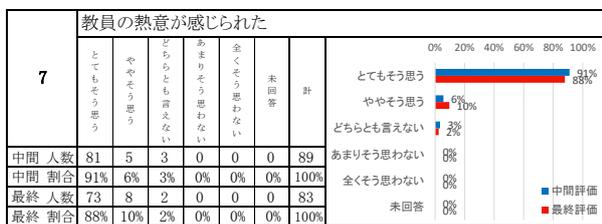
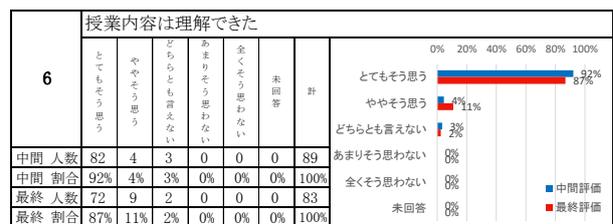
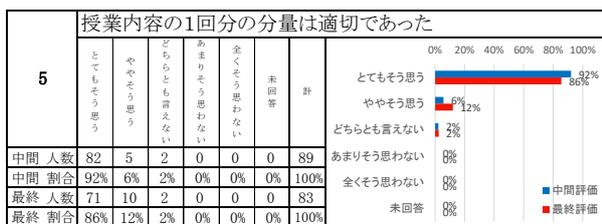
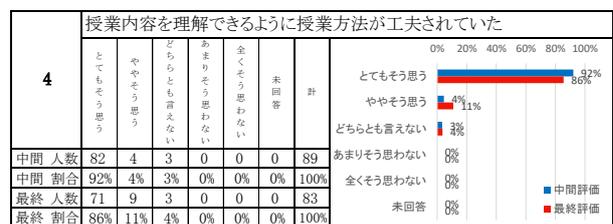
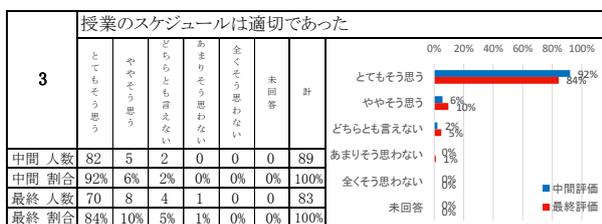
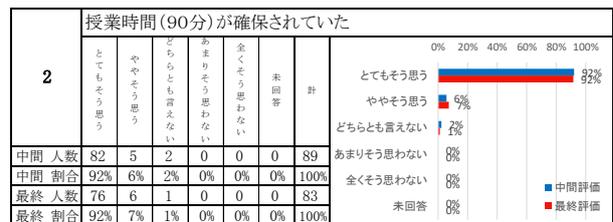
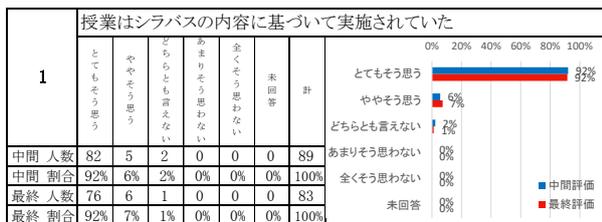
科目: 地域看護学方法論

履修者	97
回答者	中間 89 最終 83
回答率	中間 91.8% 最終 85.6%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

演習では各グループごとに一生懸命に課題に取り組まれていたと思います。今回学んだ地域での支援方法は病院でも活用できることがたくさんあると思います。今回得たものを今後、様々な場面で生かしていただけると嬉しいです。

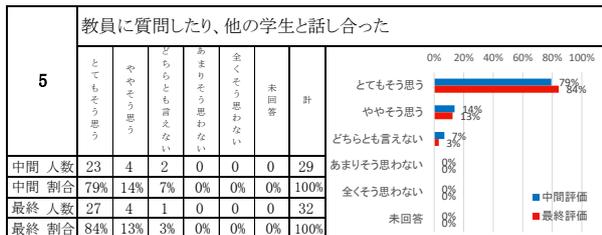
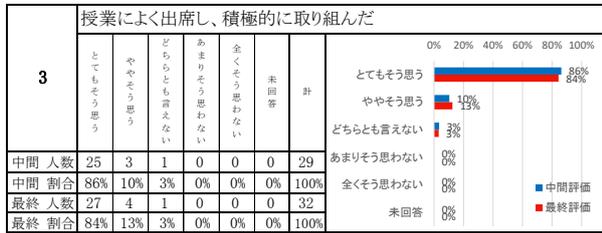
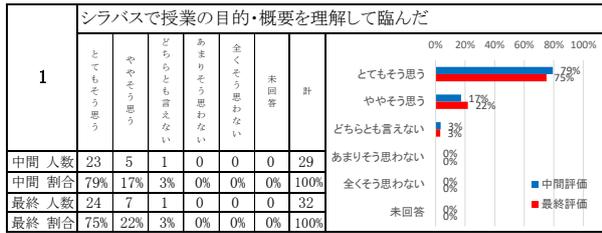
令和4年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 後期

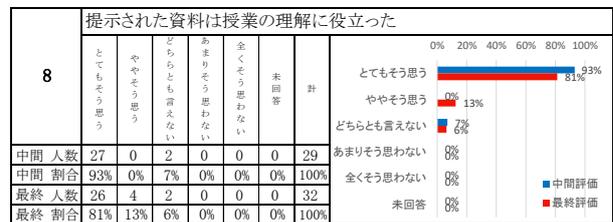
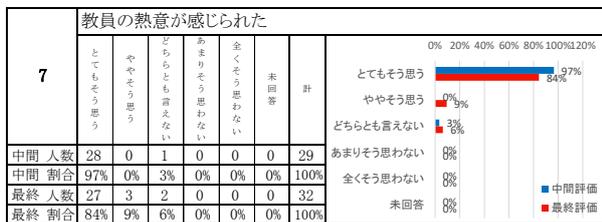
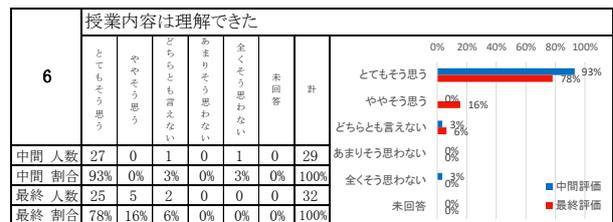
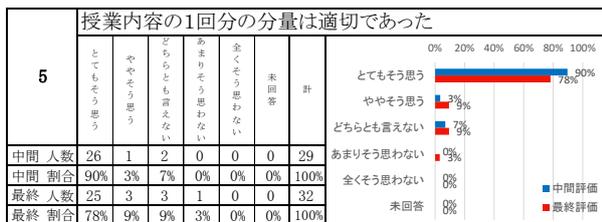
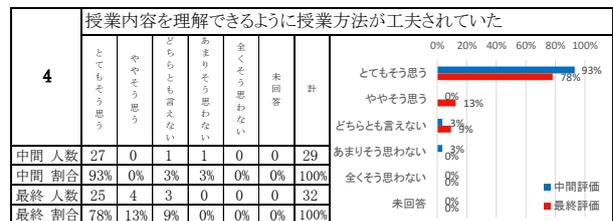
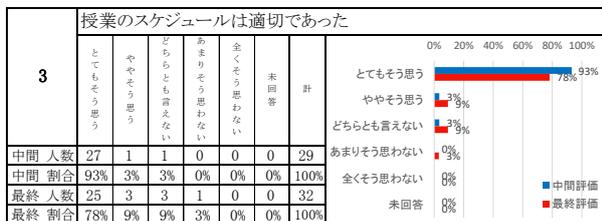
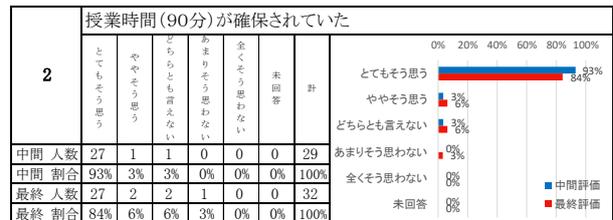
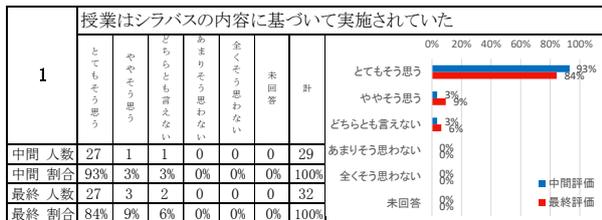
科目: 公衆衛生看護学方法論 I

履修者	35
回答者	中間 29 最終 32
回答率	中間 82.9% 最終 91.4%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

地域診断はアセスメントの対象が個人ではなく地域ということで、難しく感じることもあったと思いますが、皆さん一生懸命に取り組んでいたと思います。まずは地域に興味・関心を持ち、知ろうとすることが大事ですので、そのような気持ちが高まるような授業展開の工夫をしていきたいと思っています。

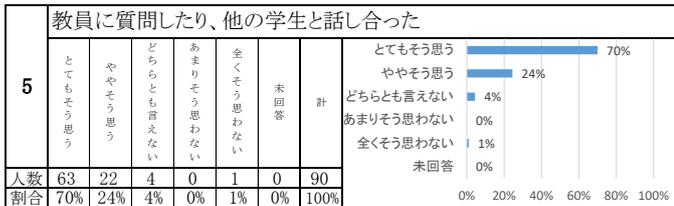
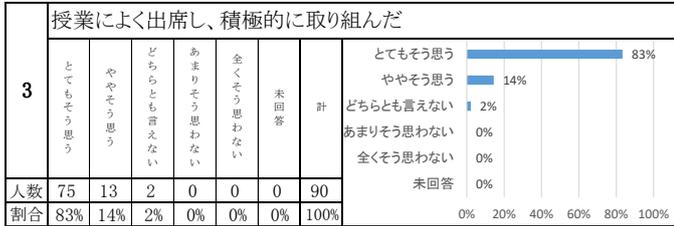
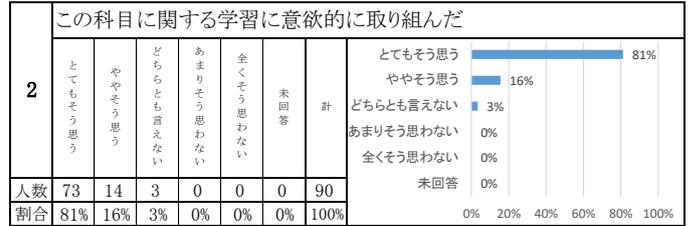
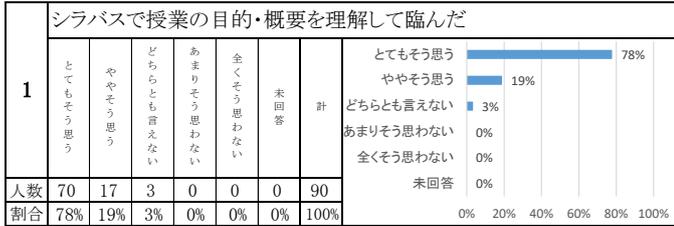
令和4年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年: 2 期: 後期

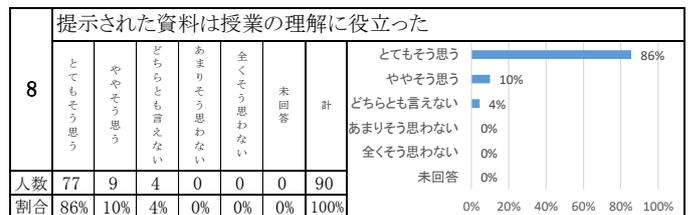
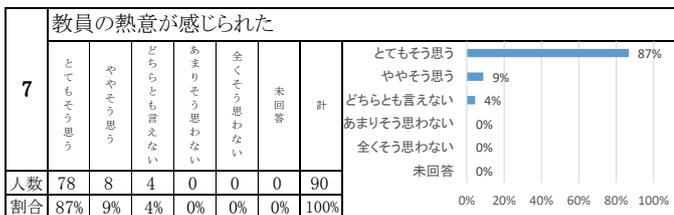
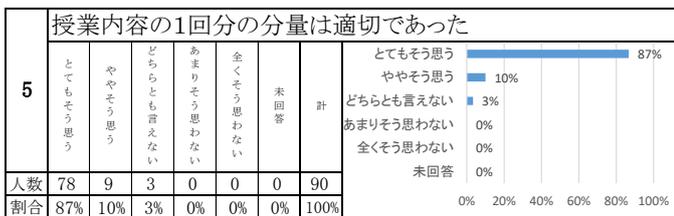
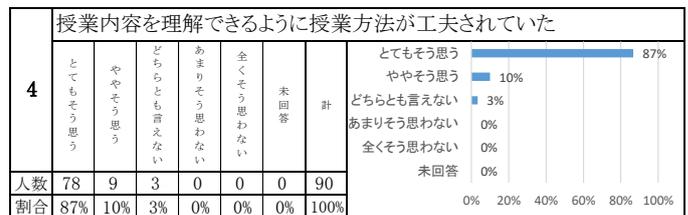
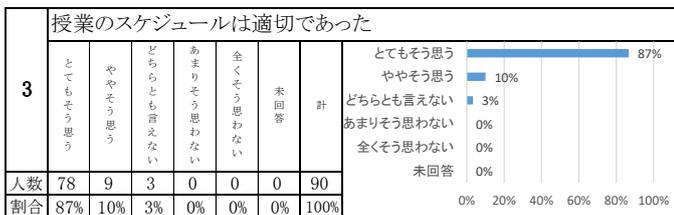
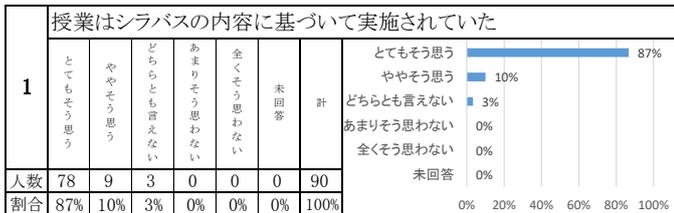
科目: 災害看護論 I

履修者	97
回答者	90
回答率	92.8%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

今後も赤十字の救護体験を語ったり、DVDを活用して具体的な災害のイメージが持てるよう、授業の工夫をしていきたいと思ひます。